

1. 科目名 (単位数)	基礎演習 I (1 単位)	3. 科目番号	GEBS1108
2. 授業担当教員	加藤 宏一		
4. 授業形態	演習・ディスカッション・グループ発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>心理学とはどのような学問領域なのか、また、主な研究テーマや研究方法にはどのようなものがあるのかについて体験的に理解することを目標とする。</p> <p>具体的には身近なテーマについて、質問紙法、実験法、観察法、事例研究といった心理学における代表的な研究方法を用いた簡単な演習を通して、自分自身の心理的特徴について理解し、あわせて基礎的な知識や技術を習得する。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学という学問領域、主な研究テーマ、研究方法について説明することができる。</li> <li>2. データ (事実) に基づいて、理論的・批判的に考え、意見を述べることができる。</li> <li>3. 心理学的なもの見方、考え方を日常生活で応用することができる。</li> <li>4. 心理学を通して自己や他者、社会を理解することができる。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート課題：授業で演習として実施する質問紙法、観察法、実験法に関して、レポートを作成する。</li> <li>・グループ課題：興味のあるテーマについて、質問紙調査または簡単な実験を実施する。口頭発表およびレポートにて成果発表を行ってもらう。</li> </ul>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】【教材】指定の教科書はないが、教材として実験材料・心理検査を購入してもらう。</p> <p>【参考書】必要に応じて授業で紹介する。</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 心理学という学問領域、主な研究テーマ、研究方法について説明することができるか。</li> <li>2. データ (事実) に基づいて、理論的・批判的に考え、意見を述べることができるか。</li> <li>3. 心理学的なもの見方、考え方を日常生活で応用することができるか。</li> <li>4. 心理学を通して自己や他者、社会を理解することができるか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度、日常の受講態度、テスト、レポート、発表等を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平常点 (授業態度・授業への参加など) 30%</li> <li>2. 課題 (テスト・レポート・発表など) 70%</li> </ol> <p>上記の他に、本学の規定に定められている 3 / 4 以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>一口に「心理学」と言っても、その中にはいろいろな「心理学」があります。演習を通して心理学の異なる分野や研究方法について体験的理解を深め、「科学としての心理学」に興味をもって欲しいと思います。受講生の皆さんの積極的な参加を期待しています。</p> <p>授業内容は受講者の皆さんの興味や理解度によって、適宜変更する可能性があります。</p>		
13. オフィスアワー	授業時に通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション・自己紹介 (連想ゲーム)	事前学習	シラバスをよく確認しておく。
		事後学習	授業で行った演習のまとめを書く。
第 2 回	質問紙法①：性格	事前学習	自分の性格について考えておく。
		事後学習	講義で行った質問紙法演習の結果をまとめる。
第 3 回	質問紙法②：ジェンダー	事前学習	ジェンダーについての考えをまとめておく。
		事後学習	講義で行った質問紙法演習の結果をまとめる。
第 4 回	質問紙法③：ストレス	事前学習	自分のストレッサー・ストレスについてまとめる。
		事後学習	講義で行った質問紙法演習の結果をまとめる。
第 5 回	実験法①：記憶	事前学習	記憶力を高める方法について考える。
		事後学習	実験結果のまとめを書く。
第 6 回	実験法②：結果の知識	事前学習	結果の知識 (KR) について調べておく。
		事後学習	実験結果のまとめを書く。
第 7 回	質問紙作成法：質問紙の作成①	事前学習	質問紙のテーマについて考えておく。
		事後学習	テーマに関連した資料・文献を探し、読んでおく。
第 8 回	質問紙作成法：質問紙の作成②	事前学習	テーマに関連した資料・文献を探し、読んでおく。
		事後学習	質問紙の項目を作成する。
第 9 回	質問紙作成法：質問紙の作成③	事前学習	質問紙の項目を作成する。
		事後学習	質問項目を精査し、完成させる。
第 10 回	質問紙作成法：データ収集と結果の整理	事前学習	質問項目を精査し、完成させる。
		事後学習	質問紙調査結果を整理し、発表資料を作成する。
第 11 回	質問紙作成法：データ収集と結果の整理	事前学習	質問紙調査結果を整理し、発表資料を作成する。

			る。
		事後学習	質問紙調査結果を整理し、発表資料を完成させる。
第12回	心理検査①：YG	事前学習	YG 性格検査について調べる。
		事後学習	検査結果のまとめ。質問紙調査の発表資料の作成。
第13回	心理検査②：クレペリン	事前学習	クレペリン検査について調べる。
		事後学習	検査結果のまとめ。質問紙調査の発表資料の作成。
第14回	質問紙作成法：グループ発表	事前学習	発表の準備。質問紙調査のレポート作成。
		事後学習	質問紙調査のレポート作成。
第15回	質問紙作成法：グループ発表	事前学習	発表の準備。質問紙調査のレポート作成。
		事後学習	質問紙調査のレポート作成。
期末試験			